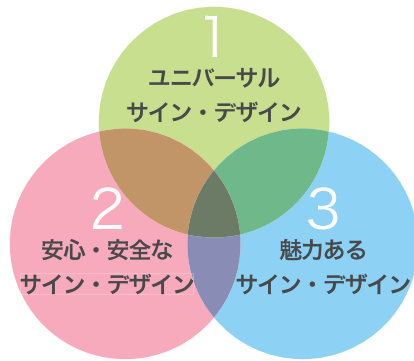


■ 魅力ある岐阜市を発信するサイン

来庁者を目的地まで導くサインには、誘導・制御の機能だけでなく、「意志や考え方などを第三者に伝えるためのコミュニケーションツール」という意味合いがあります。従来のサイン表示が果たすべき機能をしっかりと満たしながらも、「魅力ある岐阜市」を発信するツールとして、市民により好感を持ってもらえるサイン計画とします。



○サイン計画のコンセプト

1 ユニバーサルサイン・デザイン

ユニバーサルデザイン

ユニバーサルデザインとは、製品・建物・環境などをあらゆる人が安心して分かりやすく利用できるよう考えてデザインするという概念です。「岐阜市ユニバーサルデザイン推進指針」に基づき、障がい者や高齢者をはじめ、すべての人に優しいサイン計画とします。

2 安心・安全なサイン・デザイン

ユニバーサルデザインの7つの原則

① 明確

必要な情報がすぐ理解できること

周囲の状況や利用者の感覚能力に関係なく、必要な情報が効果的に利用者に伝わるデザインであること

② 単純

使用方法が簡単で直感的に分かること

利用者の経験、知識、言語能力、集中力に関係なく簡単に使用できるデザインであること

③ 公平

誰もが公平に使えること

④ 自由

使用する上で自由度が高いこと

⑤ 安全

うっかりミスが危険につながらないこと

⑥ 低負担

使用する上で身体への負担が少ないこと

⑦ ゆとり

案に接近でき、利用しやすい大きさや広さになっていること

分かりやすさ

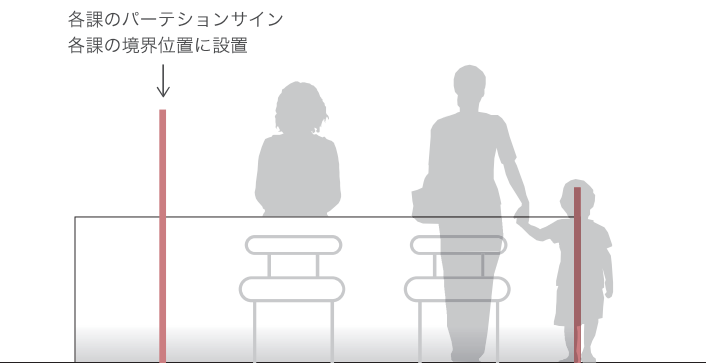
表示サインは、伝えたい情報を出来るだけ多くの人々に的確に、瞬時に伝えるため、大きな文字を用い、分かりやすく案内します。また、目的の場所までの誘導を行う市民コンシェルジュを数多く配置します。

多言語表記

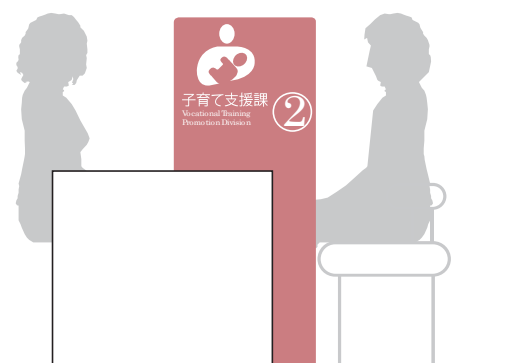
庁舎のサインは、情報量が多く、表示面で制約があるため、英語を基本とし、場所に応じて多言語表記や音声案内、ピクト表示やリーフレットなどによる対応によってサポートします。



○市民コンシェルジュによる案内



各課のパーティションサイン
各課の境界位置に設置



○ピクト表示や多言語を併記した窓口カウンターサインのイメージ

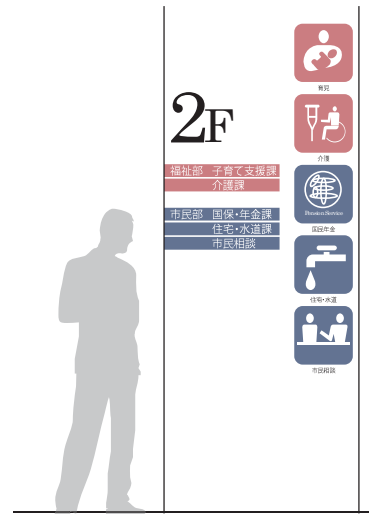
ピクト（図記号）表示

利用頻度の高い窓口の案内表示には、それぞれの意味を表したピクトを用いて、高齢者や外国の方々などにも直感的に分かりやすい案内とします。

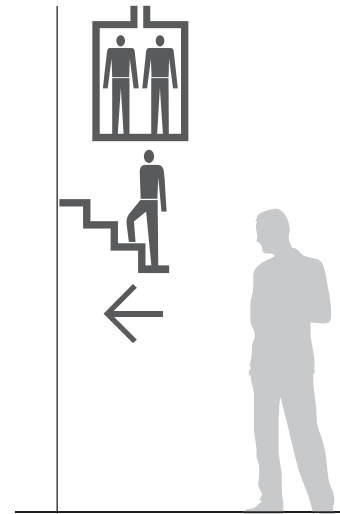
また、トイレやエレベーター、階段などのピクトもデザインを統一し、新庁舎に調和したものとします。



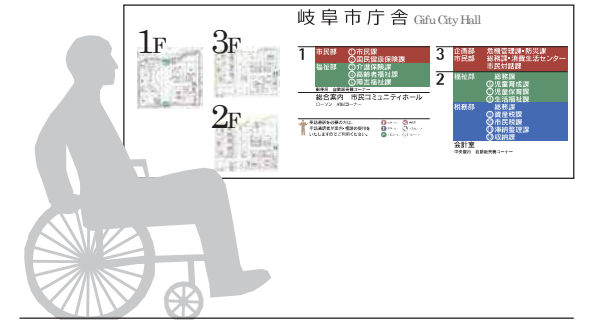
○様々なピクトサインのイメージ



○窓口の案内サインのイメージ



○エレベーター、階段などの誘導サインのイメージ

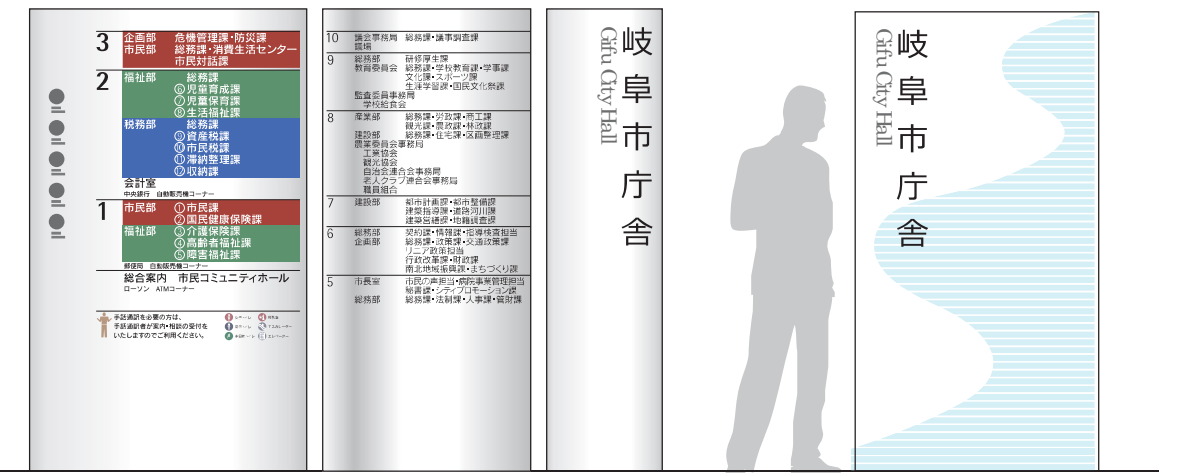


○車いすの方々などが見やすい高さのフロア案内サインのイメージ

3 魅力あるサイン・デザイン

風や水の流れるサイン

新庁舎のデザインにも取り入れている、緑豊かな「つかさのまち」を流れる心地よい風の流れや長良川の雄大な水の流れを想起させるような、柔らかい曲線を用いた魅力あるデザインを計画します。



○魅力あるサインのイメージ